

2021年1月17日(3週目) 主日礼拝

「霊的戦いの決断と祝福」(ルツ 1:15-18)

アメリカの神学者であるロドニー・スタークは、キリスト教がなぜ世界的な宗教になっていったのかを報告している。ローマ帝国の時代にキリスト教が広まったことは、クリスチャンが、伝染病の罹患者となってしまった時にも、見捨てることなく家族や周りの人を助けてあげたことが大きかった。2つ目に、女性の人権がローマ下で認められていたことが大きかった。このような状況の中で、キリスト教の信者が広まり続けた。神様の働きの為に用いられる人は、聖書の流れを知っている人である。聖書の流れは、創世記 3:15 によって、悪魔の頭を打ち砕く内容である。サタンの奴隷になっている人間を救い出すことである。私達が、悪魔との戦いに決断をするものとなれるように。王なるキリストを分かり、自分も戦うと決断をする者を神様は用いられる。ルツ記は、二人の女性(ナオミ、ルツ)が、悪魔との戦いに決断をした内容である。

1.霊的に戦わないと苦しみ	2.霊的戦いの決断と祝福	3.福音と使命と祈り
<p>▲エリメレクは霊的な戦いをわからずに、苦しみがあつた。</p> <p>1)ルツ 1:1(妻とふたりの息子を連れてモアブの野へ行き、そこに滞在することにした。)</p> <p>(1)悪魔と戦わないから苦しみが起る。 —飢饉の苦しみがあつた。</p> <p>(2)悪魔との戦いをしない時に、問題がくる</p> <p>(3)エリメレクと家族は、カナンのは地は約束の地であるので離れてはいけなかつた。 —霊的な事実を全く知らなかつた。</p> <p>(4)霊的な戦いをしないから問題がくる。</p> <p>2)ルツ 1:2(彼らがモアブの野へ行き、そこにどまっているとき、)</p> <p>(1)モアブは異邦人の国(サタンの国である)</p> <p>(2)エリメレク、ナオミたちは、サタンの国へ行ってしまった。 —伝道のためにではなくて、人本主義で、モアブの地に行ってしまった。</p> <p>(3)悪魔との戦いを忘れてはならない。</p> <p>3)ルツ 1:5(こうしてナオミはふたりの子どもと夫に先立たれてしまった。)</p> <p>(1)ナオミの夫と2人の息子が死んだ。</p> <p>(2)ナオミが、霊的な戦いをしないからこのような問題が来る。</p> <p>4)ルツ 1:13</p> <p>(1)ナオミは霊的な戦いをしないから問題が来ることを分かり、悔い改めた。 —カナンのは地に帰ろうと決断をする。</p> <p>(2)嫁のルツに対して、自分のモアブのは地に帰りなさいと言つたが、ルツは帰らずに霊的な戦いを決断した。</p>	<p>▲私達は霊的な戦いを決断をするように。その時に祝福がある。</p> <p>1)ルツは真の神様のために生きることを決断した。 —ルツ 1:16-17(あなたの民は私の民、あなたの神は私の神です。)</p> <p>(1)なぜルツは、モアブの自分の故郷に帰らなかつたのか。 —ナオミの神が真の神であるから、真の神様のために生きることを決断—モアブ(サタンの国)に帰ることをやめて、霊的な戦いを決断した。 —神様はそのような信仰に対して祝福をされる。</p> <p>2)ルツは死を覚悟して決断をした—ルツ 1:18(ルツが自分といっしょに行こうと堅く決心しているのを見るときもうそれ以上は何も言わなかつた。)</p> <p>(1)信仰生活は計算ではない。計算をすると間違つた決断をするしかない。</p> <p>(2)信仰で決断してユダヤの地に戻ってきたが主はすべてを備えていた。</p> <p>(3)生死禍福は、神様の御手によってすべてなさることである。</p> <p>3)報い—ルツ 2:11-12(主があなたのしたことについてくださるように。また、あなたがその翼の下に避け所を求めて来たイスラエルの神、主から、豊かな報いがあるように。)</p> <p>(1)神様のために生きたルツは、豊かな報いを受けるようになった。</p> <p>(2)ルツの信仰をボアズは聞いていた。</p> <p>(3)ボアズは、損得を考えず、買い戻しの権利を使いナオミとルツの財産を取り戻してくれた。 —私達も買い戻しの権利としてレムナントを生かしていくように。 —神様は、すべてのレムナントが強くなることを望んでいる。</p> <p>4)ボアズは信仰を持ってルツを自分の妻とした。 —ルツ 4:13-14(きょう、買い戻す者をあなたに与えて、あなたの跡を絶やさなかつた主が、ほめたたえられますように。)</p> <p>5)ルツは強い信仰を持っていた。—ルツ 4:17(彼女たちは、その名をオベデと呼んだ。オベデはダビデの父エッサイの父である。)</p> <p>(1)ルツを通して、オベデが生まれ、オベデを通してエッサイが生まれた。</p> <p>(2)エッサイを通してダビデが生まれた。ダビデは最高の王である。 —ダビデは、霊的な戦いをよくした人物である。</p> <p>(3)損益を考えずに決断をしたことで報いが与えられた。</p> <p>(4)2021年は、地教会の巡回伝道キャンプをしていく—共に強くなる。</p>	<p>▲キリストが全ての問題を解決されたことに結論を下せ。</p> <p>1)福音—マタイ 16:16、ヨハネ 19:30 (1)キリストによってすべての問題を完了して下さつた。</p> <p>2)共に—マタイ 28:20 (1)神様が共にいるようになった。 (2)サタンと戦うために主が共にいてくださる。</p> <p>3)神様の子供(養子)—ヨハネ 1:12 (1)私達を神様の子どもに変えて下さつた。</p> <p>4)代生—ガラテヤ 2:20 (1)私はキリストと共に十字架にかけられた。 (2)私の内にキリストが生きて下さっている。 (3)一日に時間を決めて、福音の恵みを味わうように。 —御言葉に集中をする時間を持つように。 (4)福音の御言葉を暗唱して、御言葉中心に歩むように。</p> <p>5)代任—I ペテロ 2:9 (1)私の生きる目的は、神様の国のため生きるようになる (2)王、祭司、預言者の務めを果たすように。 (3)霊的な決断をする中で報いがある(ルツ 2:11-12)。</p> <p>▲結論</p> <p>(1)女性、男性でも霊的な戦いを決断をすると報いを下さる (2)福音によって救われて、福音のために生きる者となる。 (3)私達は霊的に戦う人となるように。</p>

現場地教会(2021年1月17日～2021年1月22日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
 われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまへり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「霊的戦いの決断と祝福」(ルツ 1:15-18)

【讚美】 387 われ主に従う主のつわもの

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
 ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
 「次世代を生かす歩みとなる 30 年」ローマ 16:25-27
 ・御国イザヤ牧師に聖霊充満と 5 つの力が与えられるように。
 ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
 ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

福音宣教教会 祈り題	<ol style="list-style-type: none"> 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) レムナント(イザヤ 6:13) 癒し(使徒 19:8-20) 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 200 都市(創世記 41:36-38) 1000 大学(使徒 19:9-10) 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10) 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	<ol style="list-style-type: none"> サタンを踏み砕いた王なるキリストを信じる私を、霊的軍隊として召してくださり、日本を捕らえるサタンと戦う霊的戦いの使命を与えてくださったことを感謝いたします。 教会が衣食住を思い煩って使命を逃した時代に、霊的戦いをする信仰を以て決断するとき、神の国が立てられる最高の祝福が与えられることを信じます。 すべての問題の解決者キリストが私と共におられる福音と、キリストに委任された使命を、祈りと礼拝で 24 時間味わう霊的見張り人になり、信仰で霊的戦いを決断する祝福を受けますように。
お知らせ	<ol style="list-style-type: none"> 霊的な見張り人、霊的医師、霊的大使の答えを味わいましょう。
<h2>福音宣教教会</h2> <p>主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00</p>	